



自然紹介



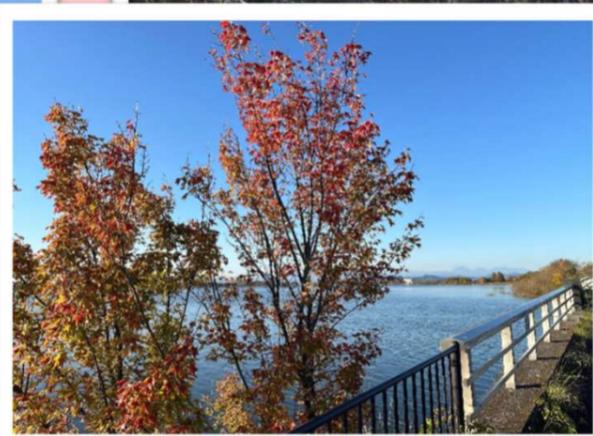
今年も気づけばあと1か月。樹木が少ない遊水地でも、色づく樹々が見られるようになりました。ラクウショウや子供広場のメタセコイアなどはこれから見頃を迎えるようです。足元では、さまざまな種が落ちていることに気づきます。種には子孫を残すため創意工夫された形や仕掛け(散布方法)があるのでまとめてみました。天気が良い日には紅葉と種探しをしてみませんか？

遊水地の風景



第2調節池 オギ原

子供広場ゾーンのメタセコイア並木



北橋のトウカエデ



第3調節池のラクウショウ林



第3調節池 ヨシ原



野火に注意!!

×たき火 ×タバコのポイ捨て

空気が乾燥する季節になりました。
遊水地内で火災を見つけたら、
すぐに119番通報をお願いします。





～今見られる植物の多様な種たち～
 どんな形で、どんな運ばれ方があるか観察してみよう！



風に舞う【風散布】



ガマ

種がついてる枝を枝ごと
 落として風に飛ばされやすい



ケヤキ



オギ



フジバカマ



ガガイモ

自力で弾ける種【自力散布】



ツルマメ

乾燥すると鞘がパチッと
 音を立てて開き、
 その勢いで
 種がはじけ飛ぶよ！

くっつき虫【付着散布】



コセンダングサ



オオオナモミ

重みで落ちる・転がる【重力散布】



クヌギ



トチノキ

種子散布の種類は、ほかにも

水散布

貯食散布

アリ散布

複数の散布方法を組み合わせている植物も多いよ！

例) どんぐり→重力散布・動物散布

遊水地のどんぐりはイノシシに食べられてしまった😞

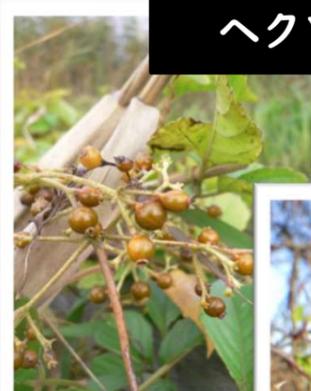
果実を生き物にたべてもらう【動物散布】



マイヅルテンナンショウ



ノブドウ



ヘクソカズラ



ノイバラ